

令和3年度地域経済構造分析推進業務
地域別事業報告（大崎地域）

株式会社帝国データバンク

0.事業概要

【目的】

宮城県全体および、地域ごとの観光産業における特色や課題等について情報を収集することを目的とし、「個人アンケート調査」「企業アンケート調査」「企業訪問ヒアリング」を実施。また、経済波及効果を推計し、宮城県において観光業が持続可能な地域経済の発展にどの程度寄与しているのか把握・分析を行う

【実施内容】

◆個人アンケート調査

調査対象：提携する調査会社が保有するモニターに登録している、宮城県内に居住する

15～79歳の男女42,084名

実施方法：WEBアンケート調査

回収数：2500件

◆企業アンケート調査

調査対象：宮城県内にある、TSA観光8分類に属する企業群2,277社（弊社保有データベースより抽出）

実施方法：郵送調査

回収数：608社/2,277社（回収率：26.7%）

◆企業訪問ヒアリング

調査対象：宮城県内にある、TSA観光8分類に属する企業群より売上高上位企業群から28社

実施方法：弊社調査員による訪問調査

◆経済波及効果の推定

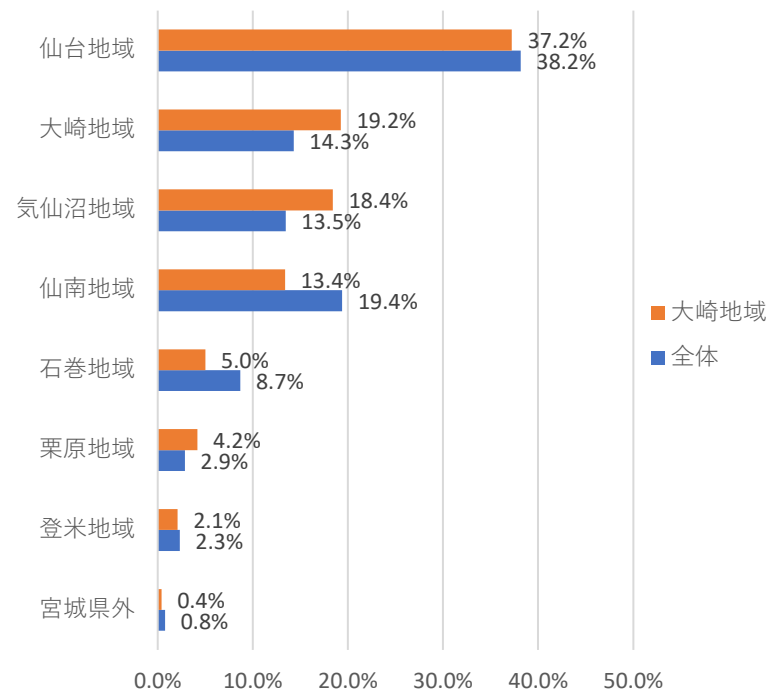
公的統計、個人アンケート調査、企業アンケート調査より数値を収集し、「観光経済波及効果簡易推計システム※」にて経済波及効果を推定

1.個人アンケート調査

大崎地域からの県内旅行の目的地

大崎地域

- 大崎地域からの県内旅行の目的地に関して、宮城県全体と比較すると、最も近い「仙台地域」が37.2%で最も多く、次いで「大崎地域」「気仙沼地域」と続き、両方とも全体より割合が高かった。
- 一方、「仙南地域」「石巻地域」は、全体よりも割合が低かった。

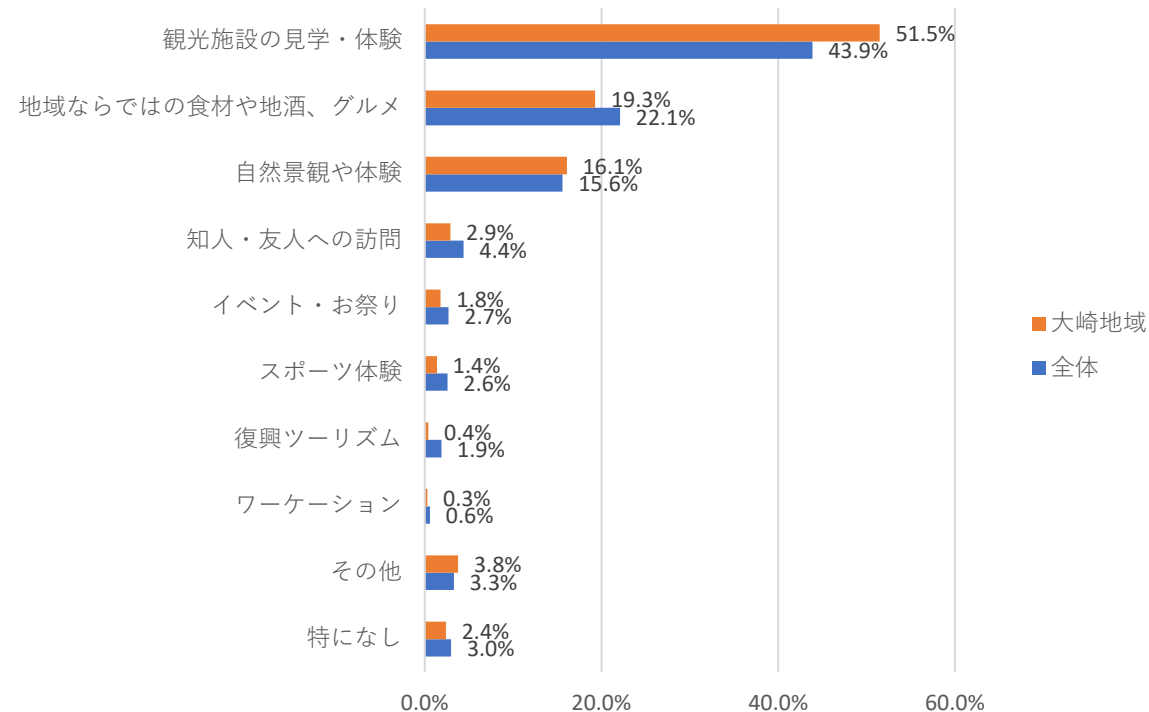


1.個人アンケート調査

大崎地域への旅行目的

大崎地域

- 大崎地域への旅行目的に関して、宮城県全体と比較すると、「観光施設の見学・体験」の割合が全体よりも7.6ポイント高かった。

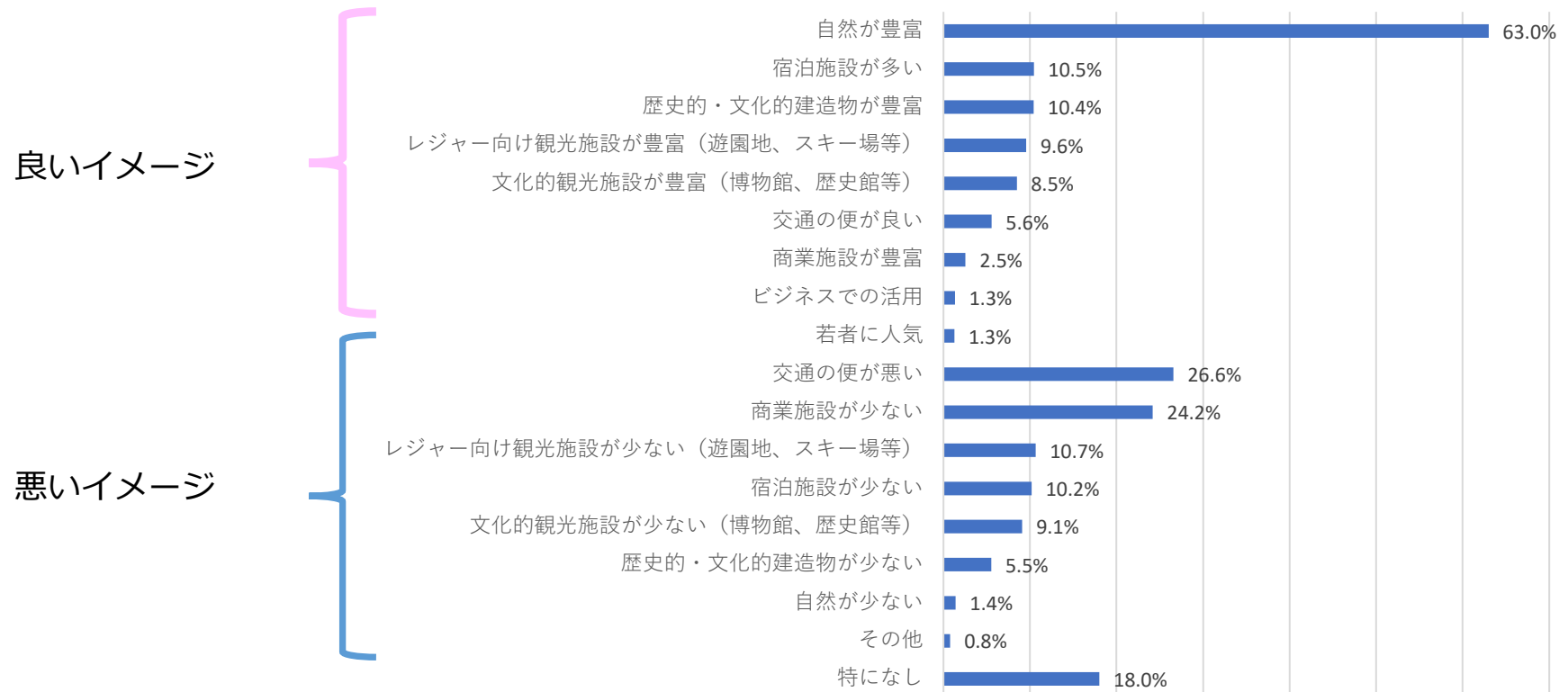


1.個人アンケート調査

大崎地域のイメージ

大崎地域

- 良いイメージとしては、「自然が豊富」が最も多く、63.0%となった。
- 悪いイメージとしては、「交通の便が悪い」26.6%、「商業施設が少ない」が24.2%となった。

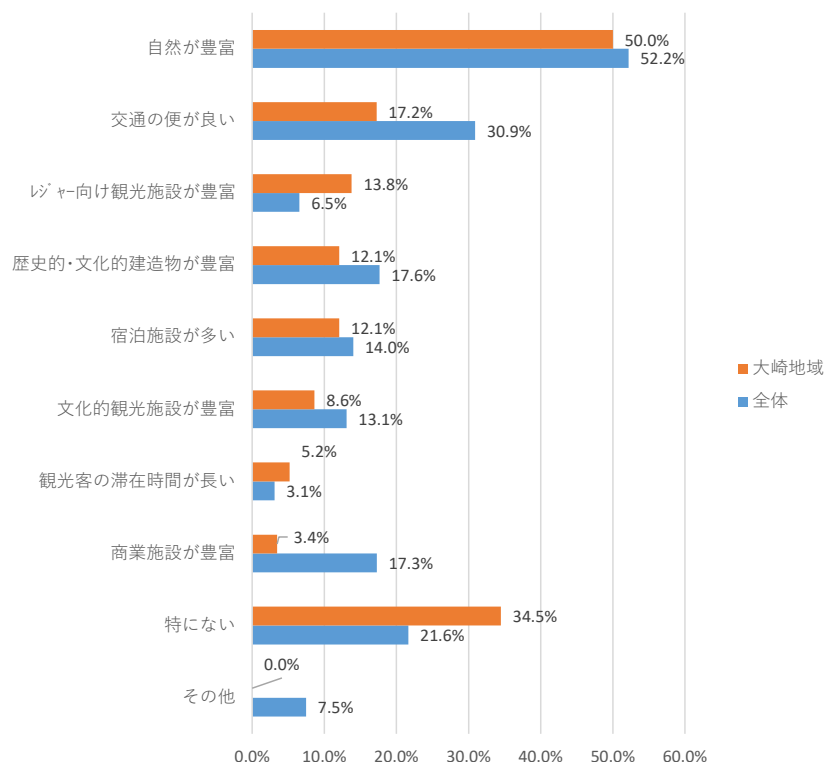


2.企業アンケート調査&企業訪問ヒアリング

大崎地域の強み

大崎地域

- 地域における強みについて、宮城県全体と比較すると、「レジャー向け観光施設が豊富」「観光客の滞在時間が長い」と回答した割合が全体より若干高かったが、その他は全体より低かった。



<企業の声>

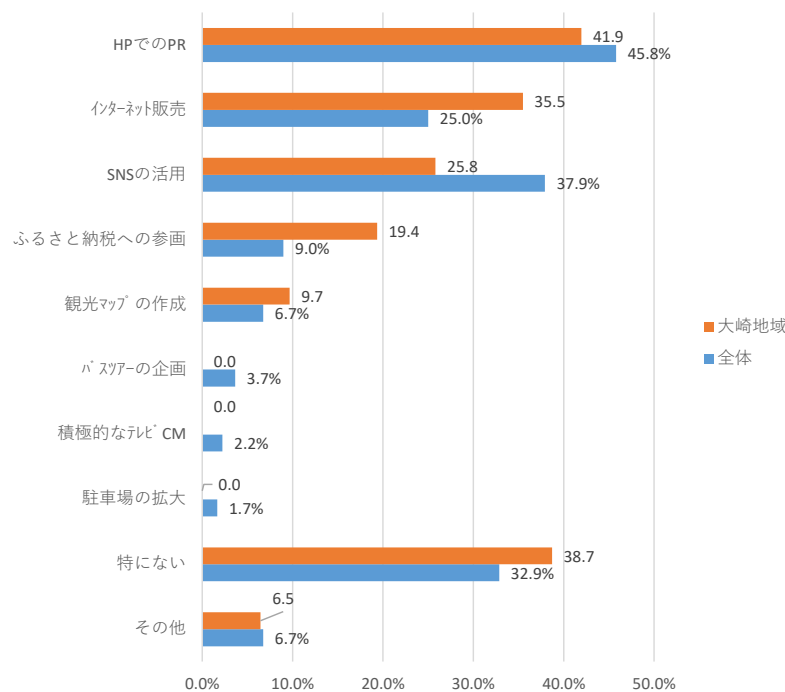
- 化女沼、伊豆沼（栗原市）があり、渡り鳥が来ることで季節感を感じるとともに、観光としても優れていると感じている。（旅客輸送サービス）
- 鳴子温泉。紅葉シーズンの観光客が多い。（小売）

2. 企業アンケート調査&企業訪問ヒアリング

観光客増加のために現在行っていること

大崎地域

- 観光客増加のために現在行っていることについて、宮城県全体と比較すると、「インターネット販売」「ふるさと納税への参画」と回答した割合が全体よりも10ポイント以上高かった。
- 一方「SNSの活用」は全体よりも10ポイント以上低かった。



<企業の声>

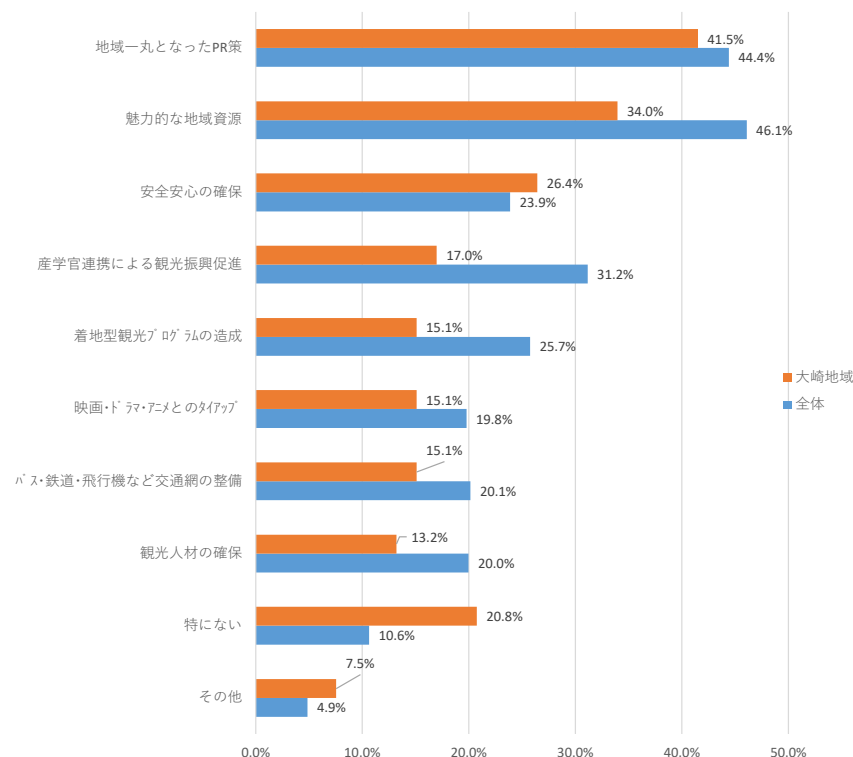
- 旅行会社やバス会社に対して、地域一体となったツアーの提案。行政と連携したイベントの開催や集客、テレビや雑誌などのメディアへの露出。(小売)
- 地元の農産物の広域的なアピール(飲食サービス)

2. 企業アンケート調査&企業訪問ヒアリング

観光客増加を進めるために必要と思う点

大崎地域

- 観光客増加を進めるために必要と思う点について、宮城県全体と比較すると、全体的に宮城県全体よりも回答した割合が低く、特に「産学官連携による観光振興促進」「着地型観光プログラムの造成」は10ポイント以上低い。



<企業の声>

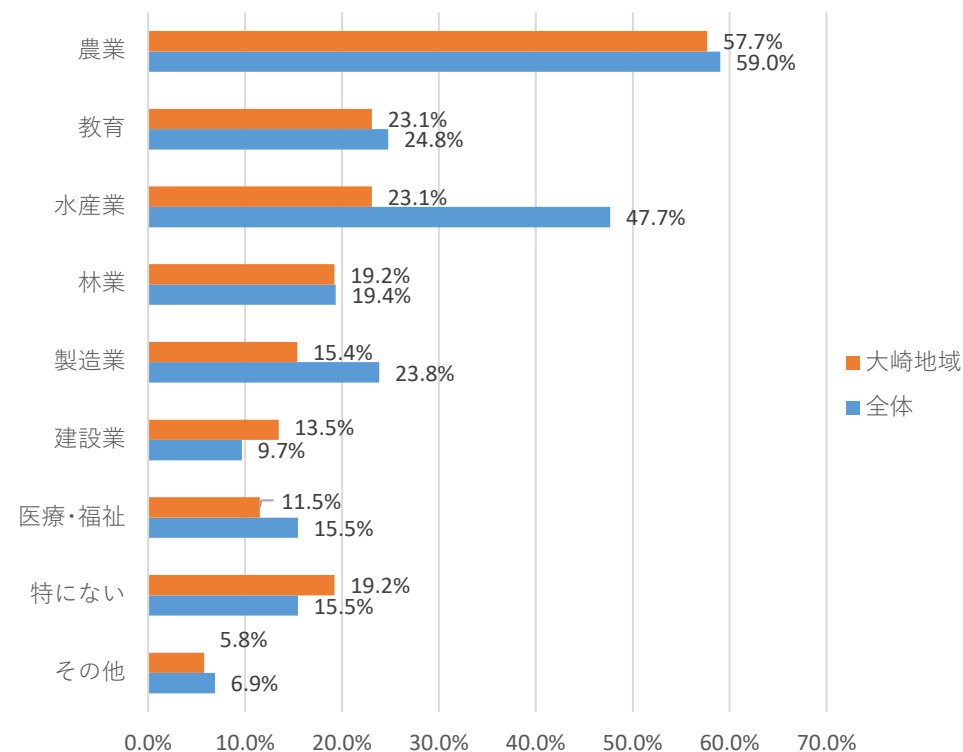
- 観光地自体が少ない、手土産（名産品）が少ない。（旅客輸送サービス）
- 温泉街に魅力がない、面白くない。大型旅館から温泉街に客が出てこない。（宿泊サービス）

2. 企業アンケート調査 & 企業訪問ヒアリング

他産業との連携について

大崎地域

- 他産業との連携について、宮城県全体と比較すると「水産業」と回答した割合が20ポイント以上低い。



3. 経済波及効果の推定結果

経済波及効果の推定結果

大崎地域

項目	宮城県	仙南	仙台	大崎
経済波及効果 (A+B+D+C)	1,780.01億円	115.02億円	1,454.37億円	170.57億円
A観光消費額	1,012.41億円	83.05億円	733.83億円	107.80億円
B生産誘発効果	624.43億円	25.26億円	638.27億円	53.02億円
C家計迂回効果 (消費によるもの)	90.46億円	5.11億円	44.58億円	6.47億円
D家計迂回効果 (生産誘発効果によるもの)	52.72億円	1.60億円	37.69億円	3.28億円
付加価値効果	561.77億円	31.90億円	460.51億円	47.70億円
雇用効果	12,101人	752人	12,083人	1,110人

項目	栗原	登米	石巻	気仙沼
経済波及効果 (A+B+D+C)	25.27億円	58.42億円	110.99億円	75.71億円
A観光消費額	20.02億円	37.74億円	57.78億円	46.28億円
B生産誘発効果	4.50億円	17.18億円	41.73億円	22.86億円
C家計迂回効果 (消費によるもの)	0.61億円	2.17億円	6.50億円	4.38億円
D家計迂回効果 (生産誘発効果によるもの)	0.15億円	1.32億円	4.98億円	2.18億円
付加価値効果	5.82億円	14.36億円	33.01億円	22.94億円
雇用効果	112人	350人	745人	579人

